

北京シノデンタル 2014  
(2014. 6/9～6/12)

June of 2014, ADF

●シノデンタル 2014●

**日時**

2014年6月9日(月)～11日(水) 9:00-17:00  
12日(木) 9:00-12:00

**開催**

北京国家会議中心 CNCC  
住所:北京市朝陽区北辰東路7号

- 主催:中国国家衛生計画生育委員会国際交流センター
- 後援:中国国家衛生計画生育委員会、中華口腔医学会、北京大学口腔医学院

**目的**

日本の歯科材料・機器ならびに歯科臨床技術の普及を図り、以って日本企業の良き顧客の獲得とその育成を支援する。日中の進んだ臨床医と企業との協働を通じて、中国の歯科医療の向上に貢献する。

**主な列席者**

中国衛生計画生育委員会	陈啸宏副主任
中国衛生計画生育委員会国際交流センター	高卫中主任
中華口腔医学会	王兴会長
ADF	江藤一洋理事長
ADF	岡野友宏専務理事

**出展日本企業 : 順不同 14 社 (ブース数) 前年比-3 社**

株式会社モリタ(12/+2)  
株式会社松風(6/+2)  
株式会社 NSK(6/±0)  
株式会社ジーシー(6/±0)  
株式会社トミーインターナショナル(4/±0)  
朝日レントゲン工業株式会社(4/±0)  
クラレノリタケデンタル株式会社(4/-2)  
株式会社タカラベルモント(4/-2)  
中村デンタル株式会社(2/±0)  
株式会社シオダ(1/±0)  
株式会社吉田製作所(4/-2)  
マニー株式会社(2/±0)  
サンメディカル株式会社(1/±0)  
株式会社ニッシン(1/±0)

<写真>



開会式 国際交流センター 高卫中主任



中国衛生計画生育委員会陳嘯宏副主任の挨拶



日本歯科商工協会ブース  
浴衣を来たコンパニオンがアンケートを実施



ドイツは展示ブースのロゴ・講演ともに共通ロゴを使用



オープニングレセプション



ADF 江藤理事長と岡野専務理事と一緒に

●Japan Day “ジャパンセミナー”●

「日本先進歯科臨床講座」

<b>日時</b> 2013年6月11日(水) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:00～17:30
<b>開催</b> 北京国家会議中心 CNCC Room: 307AB(定員 200名), 308(定員 200名)  ●主催: 日本歯科商工協会、一般社団法人アジアデンタルフォーラム ●後援: 在中国日本大使館、中国国家衛生計画生育委員会国際交流センター
<b>目的</b> シノデンタル 2014 の参加者に対して、日本の先進的な歯科医療技術と歯科器材を紹介することによって参加者の技術向上を促し、以って日本企業の顧客拡大を支援するものである。
<b>セミナー参加者</b> 8 講演 のべ約 1,700 名来場
<b>プログラム:</b> 次ページ参照

<写真>



在中国日本大使館西川昌登一等書記官ご面会



ADF 江藤理事長の基調講演



講演中スポンサー企業が自社商品の宣伝に利用できるテーブル





SINO  
DENTAL  
2014

# Japan Seminar

2014年6月11日(星期三)

由社团法人日本齿科商工协会与亚洲牙科论坛联合举办的《日本尖端牙科临床讲座》自举办后,收效甚大,与去年相比,今年我们增加至两个会场同时举行,以满足更多人的更多需求。本期课题相比上期,临床上的选题将更加优化更加实用,衷心期待各位口腔医学工作者踊跃参与,莫失良机。



【日本先进齿科临床讲座】 10時~17時30分

地 点: 国家会议中心CNCC 3F(Room 307AB&308)

主办方: 社团法人日本齿科商工协会 (JDTA), 亚洲齿科论坛 (ADF)

後 援: 在中国日本大使馆, 中国卫生部国际交流中心

## 307AB (定员200人)

主持人: 冈野 友宏  
(ADF专务理事·昭和大学名誉教授)

10:00-10:30 ●基础讲演●  
江藤 一洋 (ADF 理事长)  
翻译: 于 铜 医师 (森田南京事务所首席代表)

10:30-12:00<日本日进公司>  
冯 海兰 (北京大学口腔医学院)  
『新型弹性义齿材料可摘局部  
义齿临床的应用』

13:00-14:30  
<日本可乐丽则武齿科公司>  
山田 和伸 (日本Cusp齿科技研株式会社 社长)  
『全瓷修复的审美概念』

14:30-16:00<日本松风公司>  
张 君强 (满生牙医诊所负责医师)  
『透過MICD,全方位整合性的审美治疗』

16:00-17:30<日本TOMY国际>  
赵 弘 (大阪齿科大学齿学博士)  
『全科牙医生零起点学做正畸』

## 308 (定员200人)

主持人: 河原 阳子  
(ADF事務局)

10:30-12:00  
<日本而至公司>  
贞光 谦一郎 (贞光齿科医院临床医师院长)  
『临床树脂修复治疗的最新进展』

13:00-14:30<Sun Medical Corporation>  
姜 婷 (北京大学口腔医学院)  
『前牙粘接桥- 多一个自信的选择』

14:30-16:00<日本马尼公司>  
马 楚凡 (第四军医大学口腔医学院修复科)  
『全瓷贴面美学修复的适应症及临床实战』

16:00-17:30  
<株式会社中西/上海宇井贸易有限公司>  
刘 峰 (北京大学口腔医院)  
『舒适美学牙科引领的牙体预备新理念』



北京大学口腔医学院 冯海兰 先生 (株ニッシン)



貞光歯科医院院長 貞光 謙一郎先生 (株ジーシー)



日本 Cusp 歯科技研(株) 山田 和信社長 (ケルリカゲンタル(株))



北京大学口腔医学院 姜 婷 先生 (サンメディカル(株))



鴻生牙医诊所 张君强 医师 (株松風)



第四軍医大学口腔医学院 马楚凡 先生 (マニー(株))



大阪歯科大学歯学博士 赵弘先生 (株トミーインターナショナル)



北京大学口腔医学院 刘峰先生 (株カニシ/上海宇井)



## <所感>

Sino-Dentalはその英語名で国際歯科展示会および学術大会（Dental Exhibition and Scientific Conference）とあり、今年も北京のオリンピック公園に隣接した広大な展示会施設、「国家会議中心」で開催された。世界中の歯科企業と中国企業・歯科代理店による商業展示があり、また講演会場では本会の後援である北京大学をはじめ全国の大学教授クラスや欧米・日本からの講演など、100を超える多数の教育講演が行われた。講演のうち、国際企画としてドイツからはCAD/CAMについての系統的な講演、米国から歯内治療や審美に配慮したインプラントに関する講演など、私たちが参加したくなるような講演が目白押しだった。わが国は例年通り、日本歯科商工協会とADFの共催で「日本先進歯科臨床講座」を開催し2会場で終日、計8講演となった。今後はストーリー性のある講演会とするなどの工夫が必要であろう。ADFとして参加各社とあり方について協議する予定である。本大会の規模は4年に一度のわが国の歯科医学会に相当する。参加者数は5万人を超え、また熱心に講演を聴く若い歯科医師が多いのに感心する。この大会ほどの規模ではないが、同様な展示会・学術大会が上海、成都、広州でも毎年開催されている。中国では歯科医療がいま、大きな市場性を期待されていることの証しでもある。わが国がこの世界一大きい市場で、ドイツや米国と競争して勝ち残ることは容易ではないことを誰の目にも明らかである。日本は最先端技術の開発に遅れをとったとはいえ、その技術力をもってすれば、花形のインプラント材料やCAD/CAMで欧米を超えることは困難ではない。しかしそれには日本を挙げての協力体制が必要である。久しぶりの北京であったが、感心したのは地下鉄の充実である。乗換え指示は東京より分かりやすく、多少のマナー不足を割り引いても安心して利用できる。（岡野）

シノデンタル 2014 は、数日前からゲリラ豪雨が続けていたようであったが、会期中は天候に恵まれ、展示会会場は例年通りの活気であった。入口に設置されたテントは登録のための長蛇の列が出来ていた。日本のブースについては、昨年よりも縮小傾向にあった。

ADF が運営を務めるジャパンセミナーは、昨年と同じ 2 部屋を使用し、収容人数を各部屋 200 人ずつと、100 名増やした。司会は ADF が行い、今回アンケート実施の為、通訳を配置した。大きなハプニングはなかったが、設置機器の不具合や調節への対応をスポンサー企業と事前に打合せ、シュミレーションしておく必要がある。

また、日本の歯科医療製品・技術・活用法など企業によって講演を通して伝えたいことは様々であろうが、今回 ADF が来場者向けにおこなったアンケートを分析し、各企業のニーズもすくい上げ、目的意識を持って運営をする必要がある。

また、運営について再確認する項目として下記があげられる。後日 JDTA と ADF で協議していく必要があるだろう。

- ①プログラムへの講演情報の正確な記載
- ②演者の写真への講演の先生方の写真の掲載
- ③宣伝方法のスポンサー企業への周知（テーブル、のぼり、ポスター他）
- ④パソコン、プロジェクター、ポインター、マイク、会場の照明について（河原）



熱心に講演に聞き入る聴講者



立ち見客であふれる出入口



ADF から演者の先生方へ